



あさくら

市議会だより

令和5年

6.1

No.69



朝倉市の発展期へ向け
新たな議会がスタート!!

P2 議員紹介

P4 令和5年度予算

P12 一般質問

P20 あの質問どげんだった?



私たちが
朝倉市議会
議員です

5月2日に開催した令和5年第2回臨時会で、議長および副議長、各常任委員会委員、一部事務組合議員等を決定しました(数字は議席番号)。



総務文教常任委員会

日野 泰信
 柴山 恭子
 小島 清人
 浅尾 静二
 北川 清文◎
 石井 清治○



担当する分野
市の基本計画 財政
消防 教育 IT

環境民生常任委員会

渡辺 毅
 大庭きみ子
 鹿毛 哲也
 堀尾 俊浩
 仲山 寛◎
 徳永 秀俊○



担当する分野
税 環境 福祉
保健衛生 子育て

建設経済常任委員会

飯田 早苗
 中島 秀樹
 実藤 輝夫
 半田 雄三
 加藤 正二◎
 熊本 正博○



担当する分野
商工業 道路 農林業
公園 市営住宅 上下水道

議会運営委員会

北川 清文
 中島 秀樹
 大庭きみ子
 加藤 正二
 浅尾 静二◎
 仲山 寛○



担当する分野
議会の運営に関する事
会議規則、委員会条例
議長からの諮問（依頼）事項

正副議長 ごあいさつ

初夏の候、市民の皆様におかれましては、お健やかに過ごしていただき、お喜び申し上げます。

さて、5月2日の臨時会におきまして、議員各位の推挙により、議長並びに副議長に就任することになりましたことは、身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しています。

朝倉市を取り巻く環境は、「復旧・復興」から被災前の活力を回復すべく、「発展期」に向けた取組が今、強く求められる中で、人口減少・少子高齢化対策、農業・商工業の健全な継続、福祉の充実など、多くの課題が山積しています。

誰もが安心して暮らし、夢を持って、未来に歩み続けるために、政策立案・提案機能体制の充実強化等の議会改革に不断の努力を続け、市民の皆様の負託に応えるべく、公正・公平かつ円滑な議会運営に努めてまいります。

市民の皆様のお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

一部事務組合等議員

甘木・朝倉広域市町村圏事務組合議会議員（8人）

小島 清人 加藤 正二
 鹿毛 哲也 北川 清文
 大庭きみ子 渡辺 毅
 半田 雄三 石井 清治

【広域圏では】

救急医療に関する事
消防に関する事
 （消防団並びに消防水利施設に関する事務を除く）
 等を共同処理しています。

甘木・朝倉・三井環境施設組合議会議員（6人）

小島 清人 中島 秀樹
 鹿毛 哲也 熊本 正博
 浅尾 静二 徳永 秀俊

【環境施設組合では】

サン・ポートの管理運営
 に関する事等を共同処理しています。

久留米市外三市町高等学校組合議会議員（2人）
 柴山 恭子 北川 清文

【学校組合では】

三井中央高等学校の管理・教育事務に関する事等を共同処理しています。

令和5年度一般会計予算

401億3,000万円

POINT

1. 前年度本予算と比較し約40億2,000万円の増
2. 復旧事業が進んだことで災害関連予算は14億円減の約61億円
3. 災害関連以外の通常分は過去最大規模の約340億円

可決



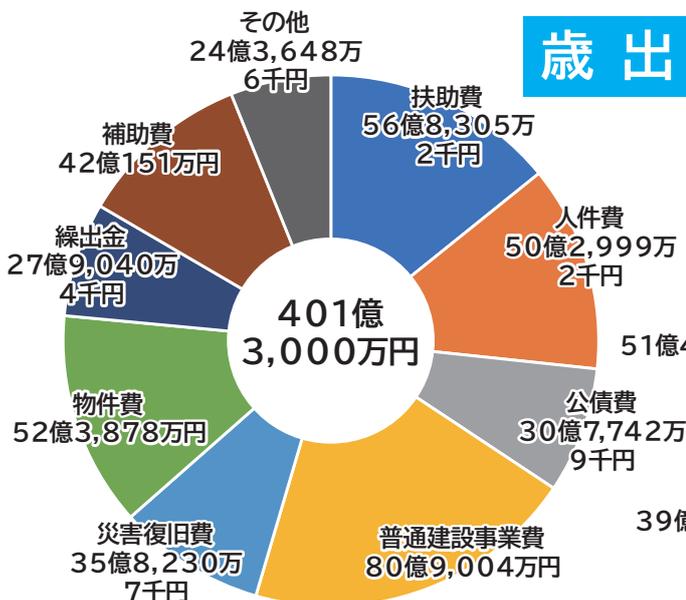
令

和5年度一般会計予算は、令和4年度と比較し11.13パーセントの大幅な増となっています。

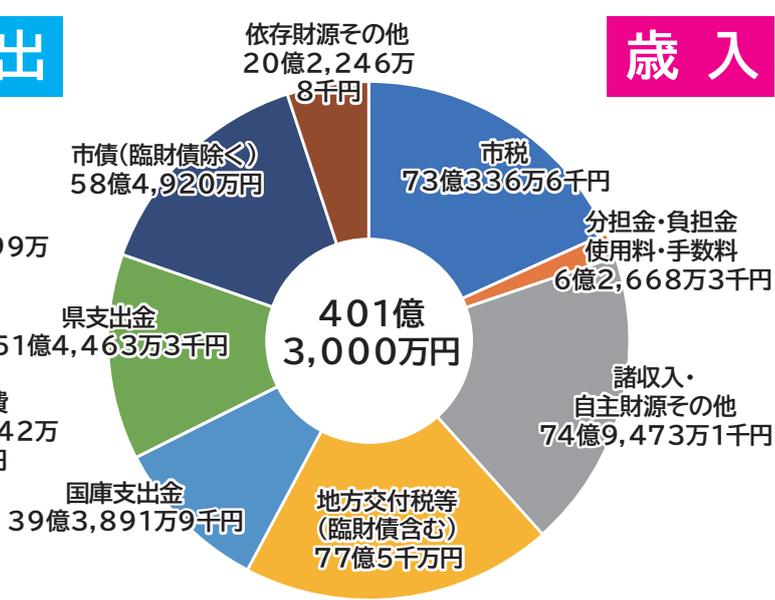
令和5年度は、地域の活性化を目指した地方創生予算枠が創設され、移住・定住の促進、関係人口の増加を目指した予算編成となっています。また、災害からの復旧・復興も着実に進めていくこととされています。

新庁舎建設、甘木駅周辺整備等の大型事業が再始動した今、施策の重点化と効率的な配分が求められており、持続可能な行財政運営がなされているか注視していく必要があります。

歳出



歳入



各会計の当初予算額

区分	令和4年度 本予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	対前年度比較	
			増減額 (B)-(A)	増減率
一般会計(1)	361億995万円	401億3000万円	40億2004万円	11.13%
特別会計 小計(2)	146億4061万円	146億5785万円	1723万円	0.12%
住宅新築資金等貸付	654万円	659万円	4万円	0.73%
国民健康保険	74億6175万円	74億3030万円	△3145万円	△0.42%
事業勘定	71億8233万円	71億2288万円	△5944万円	△0.83%
直営診療施設勘定	2億7941万円	3億741万円	2799万円	10.02%
後期高齢者医療	9億8683万円	10億5516万円	6832万円	6.92%
介護保険	61億8488万円	61億6579万円	△1908万円	△0.31%
工業用地造成事業	59万円	廃止	△59万円	皆減
企業会計 小計(3)	55億8341万円	59億1681万円	3億3339万円	5.97%
工業用水道事業	1億8208万円	1億6937万円	△1270万円	△6.98%
水道事業	9億6515万円	9億9157万円	2641万円	2.74%
簡易水道事業	781万円	1242万円	460万円	58.87%
下水道事業	44億2835万円	47億4344万円	3億1508万円	7.12%
合計(1)+(2)+(3)	563億3398万円	607億466万円	43億7068万円	7.76%

※企業会計の予算額については、収益的および資本的支出の合計額です。
※1万円未満切り捨てのため、計が一致していません。

令和5年予算の特色

市民が成長を実感できる予算

▶地域を活性化させる施策が数多く打ち出されています



ここが知りたい財政用語 CHECK

歳出

- ◇扶助費 …高齢者、児童、障がい者等を支援する費用
- ◇人件費 …職員給与、社会保険料、議員等の報酬等
- ◇公債費 …事業を行う時に借りたお金の返済金

歳入

- ◇市税 …市民税、固定資産税、軽自動車税等
- ◇地方交付税 …国税の一部が市の財政状況に応じて配分されるもの
- ◇国庫・県支出金 …市が行う事業に対して国・県から交付されるお金
- ◇市債 …事業の財源に充てるための国や金融機関からの借入金

第3次朝倉市総合計画の基本目標等に沿った 令和5年度 注目事業

議員が注目した予算を紹介します
(予算委員会の質疑はP.6、7)

誰もが尊重され支えあい、
市民とともに創る持続可能なまちづくり

移住定住 支援 | 移住定住交流センター 整備事業 3,700万円

移住の相談やサポート、交流等を行う拠点と
窓口体制を整備します。



災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

防災 | 防災行政無線機器更新および 戸別受信機導入事業 2億1,700万円

防災行政無線の屋外機器更新工事と屋内用戸
別受信機を必要世帯に配備します。



子どもから高齢者まで、
健やかに笑顔があふれるまちづくり

子育て 支援 | 出産・子育て応援交付金 事業 2,084万円

安心して出産・子育てができるように、相
談体制の充実や経済的支援を行います。
(妊娠時5万円、出産時5万円)



庁舎 | 庁舎建設事業 25億6,740万円

令和5年度から令和7年度までの庁舎建設事
業費(継続費)は、65億9,730万円です。



次世代につなぐ環境にやさしいまちづくり

環境 保全 | 公共施設LED化 推進事業 9,150万円

各地区コミュニティセンター、朝倉体育セ
ンター大・小体育室、甘木小学校の照明を
LED化します。



活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり
生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり

魅力 発信 | 秋月藩成立400年 記念事業 4,288万円

新規開店支援、記念イベントやシンポジウム
の実施、秋月博物館企画展等の記念行事を実
施し、朝倉市のPR・誘客を促進します。



公募で決定したキャラクター
「ながおき君」とロゴマーク

新キャンプ場で活性化 集客に期待

——あまぎ水の文化村管理運営事業

Q 水辺のふれあいゾーンに整備するキャンプ場はどのようなものか。

A 寺内ダム湖畔近くにオートキャンプサイトを17区画整備する。管理棟の改修およびトイレ環境改善等のための浄化槽整備を併せて行う。

Q 「減らせ流木DIY」とは。

A 高校生の提言を事業化したもので、流木や間伐材を使った木工体験のイベントを行う。高校生にもボランティアで参加してもらう。



新たなにぎわいを作り出せるか

徹底的に チエツク 予算を



「予算審査特別委員会」の中で行われた質疑と答弁を抜粋して紹介します。

積極的な情報発信でさらなる活用を

——平塚川添遺跡公園活用事業

Q 予算規模から消極的な印象を受けるが。

A 予算としては少ないが、講座や体験教室はほぼ毎週行っている。今後も新しいことを考えていきたい。

Q 歴史と自然に恵まれた市の大切な資産である。情報発信の予算措置をすべきでは。

A 発信力が弱い部分があることは認識している。SNSの活用も含め強化していく。



縄文土器の手作り体験の様子（令和5年2月）

山田堰を学ぶ 修学旅行候補地に

——“朝倉の宝”観光振興事業

Q 山田堰を教育コンテンツとしてどのように磨き上げるのか。

A 故中村哲先生※の偉業と山田堰との関わりについて、事前に小中学校で学んでから現地を訪れてもらうための学習用教材を作成する。

※山田堰をモデルにアフガニスタンに取水堰を築造し、現地の緑地化に多大な貢献をした医師。その活動は堰の保全や知名度アップにもつながった。



訪れることで深まる学び

知ってほしい 水の豊かさ

——観光宣伝事業

Q 秋月藩成立400年記念事業の一つ、秋月「水自慢」事業とはどのような事業か。

A 秋月では井戸によって水の味が違うと言われている。食べ歩きなどでその違いを感じてもらうことで回遊を促す。この事業を行う秋月観光協会に補助をするもの。

Q 秋月の地下水は素晴らしいし、川の水も良い。水に関してこれからも力を入れてほしい。

A 市長の掲げる水の回廊というテーマにも沿うものであり、市も支援していきたい。



水は朝倉市の財産

体育施設建設予定地の活用は

——十文字公園整備事業

Q 災害で凍結していた公園整備の再開で、総合的体育施設建設予定地6,000㎡を多目的グラウンドとして整備するに当たり、必要性の検討や市内グラウンドとの調整は行ったのか。

A 関係部署と協議したが、市内グラウンド間の利用状況調整はしていない。

Q 調整なしでは中途半端なものになるのではないか。また、財源の根拠はあるのか。

A 社会資本整備総合交付金（防災安全交付金）、公共事業等債の起債等が考えられる。



将来を見据えた計画を（P.16下段に関連記事）

待たれる学校トイレの洋式化

——小学校施設整備事業

Q トイレの洋式化はどのように進めていくのか。

A まず小学校、次に中学校の順に進めていく。始めに、福田小学校と朝倉東小学校の2校を令和5年度に設計し、令和6年度に工事をする。

Q もう少し整備を早められないか。

A 重要な案件であり、速やかに行えるよう努力する。



誰もが使いやすいトイレに

移住・定住支援の一助となるか

——新規就農支援対策事業

Q 有機農業での就農を希望するスクール受講者に対し、いくらを支援するのか。

A 市内の受講者は1人7万円で15人、市外からの転入者は1人10万円で3人を予定している。

Q どのように広報するのか。

A スクールに出向き、新規就農についての説明を行う。



建設経済常任委員会からも提言していました

3月定例会（2月22日～3月20日）

3月定例会では、54件の議案等を審議、可決しました。

朝倉市復興計画の「発展期」へ向けて一步を踏み出すための当初予算や第3次総合計画等を慎重に審査しました。議員が特に注目した議案を紹介します。



志波地域 防災拠点施設を整備

防災拠点施設条例に志波地域防災拠点施設を追加しました。旧志波小学校校舎を活用した施設には、会議室、防災研修室、調理室等が整備され、災害対策活動の拠点となります。

▶委員会視察P.11

新しい市役所の住所が決定

令和8年1月の開庁を予定している新庁舎の住所を定めます。
新しい住所は「朝倉市甘木232番地1」です。



水循環保全条例を制定

▶委員会審査P.11

水循環基本法の改正を受け、市として「健全な水循環の維持または回復」という理念・目標を掲げ、地下水に重点を置いた施策の基本方針等を定めます。
(写真は龍泉池で見られた湧水／令和2年7月撮影)



杷木農業公園を廃止

▶委員会審査P.11

平成29年7月九州北部豪雨でアクセス道路や施設等が被災し、今後も地すべりの恐れがあるなど、安全性の確保が困難となり再開の見通しが立たなくなった杷木農業公園を廃止します。



社会体育施設を条例に追加

令和4年度で一定の改修が終了した旧志波小学校および旧久喜宮小学校の体育館を社会体育施設として条例に追加します。両施設は令和5年度から使用可能となっています。



出産育児一時金を50万円に

現行の40万8千円を48万8千円に引き上げます。支給額には、1万2千円（産科医療補償制度の掛け金）が加算されるため、支給総額は50万円となります。



3月補正予算（令和4年度）

一般会計

地域振興基金積立金（ふるさと応援寄附金）	14億円
ふるさと応援寄附金の増に伴う返礼等経費	7億9,226万円
プレミアム商品券発行補助事業費	9,000万円
発行総額	紙商品券：3億9,000万円 電子商品券：1億9,500万円
	（ともにプレミアム率30%）
甘木鉄道支援事業費（地域交通体系整備基金）	1,700万円
農業水利施設等保全高度化事業等県負担金（国の補正予算）	5,095万円
防災重点農業用ため池緊急整備事業費（国の補正予算）	4,300万円

- ※ 3月補正予算の一部を抜粋しています。
- ※ この他に、住宅新築資金等貸付特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の補正を行いました。

決議

3月20日に議員発議で決議案を上げ、全会一致で可決し、朝倉市に対し決議文を送付しました。

決議案第1号

ワンヘルスの推進に関する決議について

内容

- 人獣共通感染症である新型コロナウイルス感染症の蔓延は市民生活や経済活動に深刻な影響を与えている。「人と動物の健康と環境の健全性は一つ」とするワンヘルスの考え方のもと、福岡県が制定した「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を具現化するため、以下への取組を強く求める。
- ワンヘルス実践の基本方針を具現化する福岡県行動計画に連携協力すること
 - 市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に必要な支援を行うこと

人事案件

次の方々の選任および推薦に同意しました。

朝倉市副市長 佐々木 哲治氏（一木）	人権擁護委員 平田 洋子氏（大庭）
朝倉市固定資産評価員 佐々木 哲治氏（一木）	本石 敏明氏（来春）

〔訂正〕令和5年2月1日号2ページ
誤 過疎地域自立促進市町村計画
正 過疎地域持続的発展市町村計画 お詫びして訂正します



すべての議案を全員異議なく可決

常任委員会

審査結果

常任委員会では、議案の詳細な審査と本会議への審査結果報告を行います。ここではその一部を紹介します。

総務文教常任委員会

貴重な財源 ふるさと納税順調

ふるさと応援寄附金 増額

Q 寄附見込額が30億円まで増えたことを評価したい(昨年度決算約24億円)。増額の要因は。

A 昨年同期と比較し、返礼品を1382点(221点増)、提供事業者を190社(31社増)、ポータルサイトを12か所(4か所増)とし、寄附者の目に留まる工夫を凝らしている。なお、お米、農産物および肉等の加工品の全体に占める割合が高くなっている。

辺地債[※]の活用で生活環境改善

※交通条件等により辺地に該当する地域の整備促進のため、計画に基づき行う事業の財源とすることができるとある地方債。

Q 辺地に係る総合整備計画に基づき市道整備事業(佐田)および道路改良事業(黒川)で、どのような補修を行うのか。

A 市道^{くちのほら}口ノ原線^{くちのほら}口ノ原橋^{くちのほら}については、経年劣化により橋面のひび割れ、橋桁^{はしげた}の腐食、鉄筋の露出等が見られる。ひび割れ箇所へのコンクリート補填および腐食部分の塗装の塗り直し等を行う。

市道黒松線他4路線について、平成29年7月九州北部豪雨災害等の復旧工事車両の通行等で損傷した部分を補修する。



市道大城線(黒川)
(赤枠内が損傷箇所)

Q 秋月伝建地区建造物群保存修理事業の件数が少ない。人通りの多い場所に傷んだ建物があっても、市から所有者に働きかけることはないのか。

A 秋月コミュニティに職員が出向き相談を受けることはあるが、直接のアプローチはしていない。

景観を保つための対策は

Q 秋月伝建地区建造物群保存修理事業の件数が少ない。人通りの多い場所に傷んだ建物があっても、市から所有者に働きかけることはないのか。

A 秋月コミュニティに職員が出向き相談を受けることはあるが、直接のアプローチはしていない。

環境民生常任委員会

医療費適正化に向けた取り組みを

飼い犬の登録手数料

Q マイクロチップ装着費用に對して、飼い主への補助はあるのか。

A 飼い主への補助はない。マイクロチップの装着は動物病院で行うが、費用は病院によって違う。また、マイクロチップの装着は、ペットシヨップやブリーダー等に対し義務化されたものであり、ペット購入に際して販売価格に含まれると思われる。



責任をもって飼いましょう

国民健康保険特別会計予算

Q 一人当たりの医療費が、令和3年度では約46万円となっている。適正化に向け、どのような取組ができるか。

予防医療として、健康診断

A 予防医療として、健康診断の受診率の向上や、健康づくり事業がある。また、ジェネリック医薬品への促進やレセプト点検等により、医療費適正化に向けた取組を行う。

Q 朝倉診療所の施設整備計画について。

A 現在、施設整備計画を策定中である。建て替えに際して、現在の施設での診察や健診をやめることはできない。このため、新たな診療所の建て替え場所や施設規模など、調査・検討を行っていく。



予防医療にも取り組む
朝倉診療所



建設経済常任委員会

地下水を守る 水循環保全条例

水循環保全条例の制定

Q 地下水が枯渇し、井戸水が出なくなつた地域があると聞く。状況を把握しているか。

A 状況は把握しているが、地域ごとの地下水の水位等、原因を特定できるデータがない。市全体で水位を調査するとともに、この条例をもって他事業で調査している関係機関にも情報提供を求め、科学的なデータを蓄積し、状況把握や原因の特定に努めたい。

観光宣伝事業について

Q 観光宣伝事業費840万円減額補正の理由は。

A 新型コロナウイルスの影響でインバウンド対応の事業ができず、活動の機会を失った地域おこし協力隊2名が退職を余儀なくされたため。

Q コロナの影響はあるが、観光振興は継続して力を入れるべき。今後の取組は。

A 観光事業の回復に向けてまずは国内需要を高めていきたい。今後取り組む秋月藩成立400年記念事業等も活用したい。これに対応する地域おこし協力隊員も募集している。

杷木農業公園条例を廃止

Q 委員会で現地視察も行い、廃止もやむを得ない状況であることは理解できる。廃止後の建物等施設の跡地利用の計画はあるのか。

A 現在も、朝倉県土整備事務所による地すべり調査が継続中である。調査の進捗状況を見ながら、今後検討したい。



がけ崖崩れで寸断された道路
危険なため復旧工事ができない

総務文教常任委員会

志波地域防災拠点施設を視察しました

3月6日、総務文教常任委員会で、志波地域防災拠点施設を視察しました。

防災拠点施設となつた建物は旧志波小学校の校舎であり、平成29年7月九州北部豪雨後のまちづくり協議会で地元と活用方法を協議した結果、整備に至つたものです。

旧教室は会議室および防災研修室に、旧理科室は調理室に改修され、屋上と屋根の防水対策も行われています。

施設の南側には令和6年度に防災広場の整備が計画されており、かまどベンチ、あずまや等の設置が予定されています。



跡地全体の活用についても説明を受けました

運動場跡は一部を被災者向けに分譲し、残りを公売したところ、被災地域を支援しているグリーンコープによる購入が決まりました。ここでは小規模な小売が行われるとともに、第三者への委託で子育て支援関連の事業が計画される方針であるとのことです。

高齢化が進んでいる現在、地域における防災を考える上でこのような施設の存在は非常に心強く、需要も高まっていると考えられます。

市の第3次総合計画の基本目標にもある「災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり」の実現のために、こうした拠点の整備に市全体で取り組み、いざというときに市民の命、安全、暮らしを守る態勢をとつていかなければなりません。



整備された調理室

一般質問者8人

夢・希望・笑顔あふれる

誰もが住みたい朝倉市の実現を

傍聴者62人



甘木公園の新遊具で遊ぶ親子
(令和5年3月29日撮影)

一般質問は、市の課題や方針等について、議員自身の意見も交えながら市に考えを聞くものです。

スマホやパソコンから



朝倉市議会 議会中継

検索

議会中継のページでは、生中継のほか、見たい会議や議員名を選んで録画映像を視聴できます。



くまもと まさひろ
熊本 正博 議員

質問項目

- ① 新庁舎の建設について
- ② 過疎債の活用について
- ③ 甘木公園の整備について

新庁舎建設は地元業者参入で
地域経済活性化、元気な朝倉市へ



動画はこちら

Q 新庁舎の建築工事は、どのような入札方法で行うのか。

A 透明性、客観性、競争性および工物品質の確保、建設コストの縮減、地域経済活性化など総合的に判断して決定していく。

Q 多くの地元業者が参入することにより、元気な朝倉市になる。地域の経済活性化に繋がる大きな機会であるため、地域への貢献度合等を審

査内容に含め、地域活性化を考慮したものとすべきではないか。

A 建設業だけでなく、多くの市内事業者が関わり、地域経済の活性化に繋がることが望ましいと捉えている。有益な入札方式について協議、検討を重ねていく。

Q 過疎債の活用は、本当に過疎地域のためになっているのか。もともと地元の意見を酌み取って事業を計画すべきではないか。

A 過疎債の発行には要件があり、すべての事業に発行されるものではない。地域の要望・意見を聞いた上で、過疎債の活用、他の財源等の検

討を行っていく。

Q 甘木公園の老木化した桜について、対策の予定はあるのか。

A 甘木公園の桜やモミジ等の樹木の多くは巨木化、老木化が進んでいる。樹木の剪定、伐採、植樹等を計画的に行っていく。



きれいな桜を見たい



かじわら こうじ 梶原 康嗣 議員

Q 国の高付加価値化事業の目的は
A 地域が一体となり観光価値を高める



動画はこちら

Q 鶯飼の存続が原鶴の活性化および市の観光振興にプラスになると体感することが必要。前向きに検討したい。

- 質問項目
- ① 県内最大の湧出量を誇る温泉地「原鶴」の観光振興について
 - ② 物産館バサロ及びサンライズ杷木周辺の浸水指定、対策について

Q 観光庁の高付加価値化事業で旅館をリニューアルした。どんな事業なのか。

A 観光拠点再生計画に基づき、施設の改修事業を実施するもの。

Q 金融機関より多額の借り入れも受けている。利子の補給を考へては。

A 利子の補給は予定にない。市や県の制度資金の保証料補給制度があるため、利用を検討してほしい。

Q 今年は全国鶯飼サミットが開催される。鶯匠さんだけでなく行政、議会も一緒に参加すべきだ。



旅館のリニューアルで宿泊増を図る

Q 市全域での観光客増に結びつく施設の整備等を行っている。観光関連団体と協議し有効活用したい。原鶴がさらに発展するよう、最善・最大の努力をする。

Q 物産館バサロ、サンライズ杷木周辺の浸水区域の解除対策は。

A 有効な対策を見出せず現在に至っている。今後も調査・研究を進めていく。

Q 防災広場にはトイレが必要では
A 緊急時には仮設トイレを用意する



動画はこちら



しばやま きょうこ 柴山 恭子 議員

- 質問項目
- ① 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり
 - ② 将来的な施設の方向性について
 - ③ 平塚川添遺跡公園について
 - ④ 燃料費高騰について

Q 屋外防災行政無線は非常に聞こえづらく、特に雨の日は屋内に全く聞こえないなどの苦情も多い。当初予算に計上されている戸別受信機の配備計画は。

A 屋外放送が聞こえないとの課題解決に向け検討を続けてきた。令和5年度から3か年で危険度の高いエリアの希望世帯から段階的に配備していく予定である。有線放送などを屋内で聞くことができる世帯もあり、全世帯一斉配備は考へていない。なお、受益者負担の観点から、有償

としたい。



命を守る防災行政無線

Q 市の地震対策は。

A 市内の小中学校は耐震工事を終え、市内の指定避難所としている。屋外避難も含めた対応が必要なため、一時的および中長期的避難を見据え、公園、グラウンド、公共施設駐車場の指定も検討している。

Q 防災広場は地域の中心にあり、住民の交流の場となることでコミュニケーションも活性化される。防災広場の考へ方は。

A 既存の施設を日常的に有効活用しながら、防災対策を考へられるような拠点の在り方を検討する必要性を感じている。

突盆形※の青を目玉に 秋月藩400年 ※青の鉢の頂が尖っていること



動画はこちら



内田 恵三 議員

質問項目

- ① 秋月博物館について
- ② 秋月藩成立400年について
- ③ 米沢市との姉妹都市締結について

Q 開館から5年となった秋月博物館の入館者数の推移は。

A 開館した平成29年度は1万4千人。コロナ禍中は1万人を切っていた。今年度は1月末で1万人を超えている。

Q 特別展などどのような取組を行ってきたのか。

A 「秋月種実」「緒方春朔」「斎藤秋圃」等の企画展を開催した。令和3年に整備した交流広場では様々なイベントが行われている。

Q 資料の調査、研究は。

A 秋月黒田家文書1万5千点が収蔵されており、市民グループ「秋月古文書購読会」により解読され、「秋月博物館資料叢書」として出版する予定である。

Q 秋月藩成立400年記念事業の内容は。

A 黒田長政公ゆかりの突盆形の青の修復およびレプリカ作製を行い、PRに活用する。その他、秋月への新規開店支援、秋博と宿泊施設のコラボ等も行う。



秋月藩成立400年を盛り上げる

Q 第6回秋月三名君フォーラムが開催され、上杉鷹山公のNHK大河ドラマ化運動が進んでいる米沢市と姉妹都市になつてはどうか。

A 今後、米沢市、高鍋町との交流を積極的に行っていく。

Q 地域交通プロデューサーが必要だ

A 現時点で設置の予定はない



動画はこちら



中島 秀樹 議員

質問項目

- ① 朝倉市が発展するために何をしたらいいのか

交わす。課題を検討、協議し、持続可能な公共交通づくりに努めている。

Q 真剣に話し合わないと、地域交通を守れなくなるのではないかと、協議会では、利用者が伸びず、事業者の利益が出ないので、今後の継続が難しいという声を聞く。

A 協議会では、利用者が伸びず、事業者の利益が出ないので、今後の継続が難しいという声を聞く。

Q 人口が減少していく社会では、民間の交通事業者のみで地域交通を維持することは難しい。ニュース報道されるように、規模縮小や撤退は日常茶飯事である。交通事業者と住民と行政が連携しながら地域交通を守っていく発想が必要で、特に三者の連携が重要だ。なぜ地域の足が必要かという認識は、住民と共有できているのか。

A 三者で構成される組織として、朝倉市地域公共交通活性化協議会がある。会議は年3回程度開催し、主にコミュニティバスの運行や計画の進捗に関するなどについて報告し、様々な立場、視点からの意見を

Q 三者を上手に機能させ、地域交通を充実させるためのプロデューサーが必要と考える。地域交通が充実すれば、市民満足度が上がり、朝倉市の人口減少に歯止めがかけられるのでは。

A 現時点でプロデューサー設置の予定はないが、国、県と協議を進め、他市町村の状況等を調査、研究し、各種公共交通事業を少しでも進化させたい。



地域交通プロデューサーが必要

Q 生活困窮者への支援は

A 困り事相談室を利用してほしい



とくなが ひでとし 徳永 秀俊 議員

質問項目

- ① お悔やみパンフレットの作成について
- ② がん治療等医療用ウィッグ購入補助について
- ③ 補聴器の購入補助について
- ④ 冬季における小学校での体育授業時の服装について
- ⑤ 目に見える物価高騰対策について

Q 死亡に伴う手続きをする遺族向けに、もつとわかりやすいお悔やみパンフレットを作成しては。

A ワンストップ窓口サービスで遺族の負担を軽減している。手続きチラシの見直しは今後検討したい。

Q 福岡県下でも20の自治体を取り組む医療用ウィッグ（カツラ）や補整具の購入助成ができないか。

A がん患者および経験者のサポー

トのため、支援を検討する。

Q 小学生の体操服は一年中短パン、半袖が標準だが、冬季の寒さ対策は。また、柔軟な対応が必要では。

A 体が温まるまでの間や体を動かさない時間は上着を着ている。児童の体質に応じて長袖、長ズボンの対応も行っているので、学校に相談してほしい。

Q 物価高騰に対し、市民目線での目に見える対策を行ったのか。

A 子育て世帯への市独自支援、小中学校の給食費補助、各種事業者への支援等、国の臨時交付金を活用しながら様々な対策を行った。広報等にも掲載しているが、今後、よりわかりやすい周知に努める。



体調に応じた寒さ対策を



動画はこちら

Q 移住定住交流センターについて

A 地域に根付く人材確保の拠点に



おおば きみこ 議員

質問項目

- ① 市長施政方針について

Q 交流センター設置の目的は。

A 移住希望者のニーズに適した相談対応や支援の充実に努め、地域に根づく人材の確保に取り組み拠点とする。

Q 交流センター設置の概要について尋ねる。

A 設置場所は甘木駅周辺を予定。駅前のシンボリック施設とする。移住相談窓口が市外の方にも明確になり、移住希望者へのPRと利便性の向上につながる。接客スペースや会議室、交流スペースを備え、一人ひとりに寄り添って疑問や不安の解消のサポートが出来るように取り組む。

Q 具体的な取組について尋ねる。

A 地域おこし協力隊をあと一人増員し、移住者目線での情報発信や移住支援事業を充実させたい。PR動画やSNS等多様な手段を活用し、市の魅力を全国に発信し、移住希望者対象の相談会や市内ツアー等イベントの企画や開催、移住者間のネットワークづくりや交流の促進を図っていく。これまで不足していた取組を強化し、イメージアップに努め、人口減少を抑制する。部を超えたワンチームで、施策の横断的な展開を通じた移住定住の促進に努めていく。

む。令和5年度中のオープンを予定している。

具体的取組について尋ねる。

Q 具体的な取組について尋ねる。

A 地域おこし協力隊をあと一人増員し、移住者目線での情報発信や移住支援事業を充実させたい。PR動画やSNS等多様な手段を活用し、市の魅力を全国に発信し、移住希望者対象の相談会や市内ツアー等イベントの企画や開催、移住者間のネットワークづくりや交流の促進を図っていく。これまで不足していた取組を強化し、イメージアップに努め、人口減少を抑制する。部を超えたワンチームで、施策の横断的な展開を通じた移住定住の促進に努めていく。



朝倉市を元気に！
地域おこし協力隊活動中
(左から浅川隊員、
クロナ隊員、栗林隊員)



動画はこちら

松末地域への継続的支援を願う



動画はこちら



さ さ き あ き こ
佐々木 明子 議員

質問項目

- ① 教育行政について
- ② 平成29年7月九州北部豪雨災害からの復興について

学級担任の空き時間はほぼない。まず支援員の増を含めた個に応じた対応を図っているが、今後については検討していく。

豪雨災害からの復興について

Q 松末小学校改修について、松末地域住民の頑張りに応えられるような設計になっているか。

A 一定の基準や予算の範囲はあるが、可能なものは応えたい。

Q 松末地域が新たな魅力と活力ある地域として発展していくための、市の力強い後押しを望む。

A 松末地域の頑張り、創意工夫に感謝し、市としてしっかりと後押しする。

Q 20人以上の学級に特別支援教育支援員を配置し、インクルーシブ教育を行えば、自校通級指導教室が可能になるのではないか。

A 特別支援学級の児童生徒が一斉に交流学級に行くのは難しく、支援



松末地域の再生を願います

予算審査特別委員会
修正案否決

3月14日の予算審査特別委員会で、令和5年度一般会計予算に対する修正案が提出されました。

採決の結果、修正案は賛成少数で否決され、原案は賛成多数で可決されました。

修正案の内容

十文字公園整備のための修正設計業務委託料3700万円を減額するもの。

提案の理由

当該予算は、朝農跡地の総合的体育施設建設予定地の暫定的活用のための設計委託料を含んでおり、跡地活用計画の当初の基本方針に沿うものではないばかりか、議会への説明も不足している。

体育施設建設の判断を先延ばしにせず、今後の方向性を明確にした上で提案すべき予算であるため、修正したい。

修正案反対、原案賛成

▼災害からの復旧・復興が進み、市税の増収も見込まれる中で、市の企画部門も強化され、今後大いに期待できる市民目線の当初予算が組まれている。

ただし、十文字公園整備については、もっと早く計画を立て、議会に説明をすべきであったし、総括質疑の内容および修正案を執行部は重く受け止めなければならない。

▼朝農跡地には外部からの来客も多い。災害土砂もほぼ搬出された今、早期に整備すべきである。

予算委員会で賛否の分かれた議案 賛成 (○)、反対 (×)
※小島清人委員長は賛否同数の時以外は表決に参加しません

	1 仲山寛	2 徳永秀俊	3 北川清文	4 熊本正博	5 加藤正二	6 佐々木明子	7 鹿毛哲也	8 内田恵三	9 堀尾俊浩	10 中島秀樹	11 浅尾静二	12 柴山恭子	13 大庭さみ子	14 梶原康嗣	15 手嶋栄治	16 実藤輝夫	17 小島清人
第1号議案 修正案	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	△
第1号議案	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	△

第3次朝倉市総合計画 可決 目指すまちの姿は

将来都市像（基本構想）
人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉

計画が目指すもの

市民と行政の協働による
市の特色を生かした魅力あるまちづくり

3月定例会に上程された第3次朝倉市総合計画の策定について、特別委員会を設置し、審査しました。
この計画は、市民満足度の高いまちづくり実現のため、市が目指すまちの姿および各分野の施策や事業の目指す姿を示し、総合的かつ計画的な行政運営を行うための指針となるもので、市の最上位計画に位置付けられています。
委員会では、パブリックコメントの意見等も踏まえ、住みよいまちづくりの指針としてふさわしい計画になっているか慎重に審査し、全会一致で可決しました。

市が目指すまちの姿を
市民と共有する
(第3次朝倉市総合計画)



成果指標を活用し、
事業の成果達成度を
「見える化」



毎年度の実績から
課題を把握し、事務
事業の見直し等を行う

住む人、訪れる人にとって
よいまちにするために



市民が思う朝倉市

(令和4年3月まちづくり市民アンケート)

Q. 朝倉市は住みやすいか?

A. 住みやすい …50.6%

Q. 朝倉市に住み続けたいか?

A. 住み続けたい、どちらかといえば
住み続けたい …82.6%

数字で見る朝倉市



- 10年で人口が約**6,000人**減少
(平成22年~令和2年)
- 市民の**3人**に**1人**が高齢者
- 転出超過等により、
令和**42年**には人口が
28,300~29,800人に
(令和5年3月末現在50,767人)

委員会審査 Q&A

農業の多様な担い手とは
Q 基本事業に「多様な担い手の育成」が挙げられているが、どのような意味か。

人口動向の分析
Q 人口動向を考えるのに平成29年の合計特殊出生率が使われている。市独自のデータ等、新しい資料をもとにできないか。
A 今回は国・県との比較ができるようにした。今後はリアルタイムな指標を出せないか考えていく。

認定農業者、兼業農家、小規模農家、農業法人等、あらゆる経営体のことを指す。
A 「水の回廊」構想に基づく予算を計上している。シタイプロモーション課を中心に力を入れていく。

観光振興をどう進めるか
Q 漠然としたイメージではなく具体的な工夫が必要。一定の観光客層に訴える「勝ち筋」を持つているのか。また、推進体制は。
A 「水の回廊」構想に基づく

将来都市像実現のための 6つの基本目標

構成する分野

災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり	防災、減災、防犯、都市基盤
子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり	子育て、保健、福祉、医療
次世代につなぐ環境にやさしいまちづくり	環境
活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり	農林業、商工業、観光
生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり	学校教育、生涯学習、スポーツ、文化、歴史
誰もが尊重され支えあい、市民とともに創る持続可能なまちづくり	人権、男女共同参画、協働、コミュニティ、行財政運営



3月定例会で審議した議案等の結果です			◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	議案の主な内容	
総務文教常任委員会			
第17号議案	朝倉市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例の制定について	朝倉市役所の位置の変更を行うもの 【変更前の位置】朝倉市菩提寺4 1 2番地2 【変更後の位置】朝倉市甘木2 3 2番地1	◎可決
第18号議案	朝倉市久喜宮地域防災拠点施設条例の一部を改正する条例の制定について	災害時における災害対策活動等の拠点施設として、志波地域防災拠点施設を設置するもの ・条例の題名「朝倉市久喜宮地域防災拠点施設条例」→「朝倉市防災拠点施設条例」 ・設置する施設の位置 → 朝倉市杷木志波4 6 6 9番地1	◎可決
第19号議案	朝倉市議会議員及び朝倉市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	公職選挙法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラの作成及び選挙運動用ポスターの作成に係る公費負担の限度額を改定するもの	◎可決
第20号議案	組織機構の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	組織機構の見直しを実施することに伴い、関係規定の整備を行うもの	◎可決
第21号議案	朝倉市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	投票管理者が従事時間内に交代する場合の報酬額を定めるための条例を制定するもの 【改正内容】投票立会人と同様に、投票管理者についても時間単位での従事を可能にするもの	◎可決
第23号議案	朝倉市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	志波体育センター及び久喜宮体育センターを公の施設として設置するもの	◎可決
第32号議案	朝倉市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	地方自治法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例を整備するもの	◎可決
第36号議案	辺地に係る総合整備計画の策定について（佐田辺地）	佐田辺地における令和5年度の辺地に係る総合整備計画を策定するに当たり、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により議会の議決を求めるもの	◎可決
第37号議案	辺地に係る総合整備計画の策定について（黒川辺地）	黒川辺地における令和5年度から令和6年度までの辺地に係る総合整備計画を策定するに当たり、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により議会の議決を求めるもの	◎可決
環境民生常任委員会			
第2号議案	令和5年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計予算について		◎可決
第3号議案	令和5年度朝倉市国民健康保険特別会計予算について		◎可決
第4号議案	令和5年度朝倉市後期高齢者医療特別会計予算について		◎可決
第5号議案	令和5年度朝倉市介護保険特別会計予算について		◎可決
第11号議案	令和4年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算（第1号）について		◎可決
第12号議案	令和4年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について		◎可決
第13号議案	令和4年度朝倉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について		◎可決
第22号議案	朝倉市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	動物の愛護及び管理に関する法律等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、規定の整備を行うもの 【改正内容】 狂犬病予防法の特例制度を適用し、マイクロチップを装着した犬については、マイクロチップを鑑札とみなす。この場合の登録手数料は無料とする。	◎可決
第24号議案	朝倉市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】引用する法律の条項の繰り上げ 子ども・子育て支援法「第77条第1項」→「第72条第1項」	◎可決
第25号議案	朝倉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】 1. 家庭的保育事業者等に以下の事項を義務付ける (1) 安全計画の策定等 (2) 自動車を運行する場合の利用者の所在の確認及び送迎車両への見落とし防止装置の設置 (3) 感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための職員研修・訓練の定期的実施 2. 懲戒権に係る規定の削除	◎可決
第26号議案	朝倉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】 1. 引用する法律の条項の改正 子ども・子育て支援法「第19条第1項」→「第19条」 学校教育法「第25条」→「第25条第1項」 2. 懲戒権に係る規定の削除	◎可決
第27号議案	朝倉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】放課後児童健全育成事業者に以下の事項を義務付ける (1) 安全計画の策定等 (2) 自動車を運行する場合の利用者の所在の確認 (3) 感染症及び非常災害の発生時における業務継続計画の策定等 (4) 感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための職員研修・訓練の定期的実施	◎可決
第28号議案	朝倉市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】 1. 条例中に引用する法の規定の改正に伴う変更 厚生労働省令 → 主務省令 2. 施設所在市町村の財政負担軽減のため、施設入所前の住所地の市町村が支給決定を行う住所地特例の対象に以下の施設を加える 養護老人ホーム、介護保険特定施設、指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び介護医療院	◎可決

【定例会審議結果】

3月定例会で審議した議案等の結果です			◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	議案の主な内容	
第29号議案	朝倉市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】出産育児一時金の支給額を引き上げる 現行 408,000円 → 改正後 488,000円 ※支給額に12,000円（産科医療補償制度の掛け金）を加算した額が支払われる（改正後500,000円）	◎可決
第30号議案	朝倉市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】犬猫等の死体処理手数料 現行 3,560円 → 改正後 4,080円	◎可決
建設経済常任委員会			
第6号議案	令和5年度朝倉市工業用水道事業会計予算について		◎可決
第7号議案	令和5年度朝倉市水道事業会計予算について		◎可決
第8号議案	令和5年度朝倉市簡易水道事業会計予算について		◎可決
第9号議案	令和5年度朝倉市下水道事業会計予算について		◎可決
第14号議案	令和4年度朝倉市水道事業会計補正予算（第4号）について		◎可決
第15号議案	令和4年度朝倉市下水道事業会計補正予算（第3号）について		◎可決
第16号議案	朝倉市杷木農業公園条例を廃止する条例の制定について	朝倉市杷木農業公園を廃止するもの	◎可決
第31号議案	朝倉市道路占用料徴収条例及び朝倉市法定外公共物条例の一部を改正する条例の制定について	【改正内容】 1. 工作物、物件又は施設の設置により、道路を一般交通以外のために使用する場合の占用料の改定 2. 工作物、物件又は施設の位置により、道路法、河川法等の適用又は準用を受けていない公共物（里道、水路等）を使用する場合の占用料の改定	◎可決
第33号議案	朝倉市水循環保全条例の制定について	本市における健全な水循環の保全に関する基本理念を定めるとともに、必要な施策を推進するための条例を制定するもの	◎可決
第34号議案	朝倉市秋月財産区個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	個人情報の保護に関する法律の規定が秋月財産区に直接適用されることから、その施行については、朝倉市個人情報の保護に関する法律施行条例の例によることとする	◎可決
第38号議案	工事請負契約の締結について	工事箇所：朝倉市杷木志波地内 工事概要：農地改良復旧（区画整理）工事一式 整地工 2. 47ヘクタール 工事請負額：4億3,725万円 工事請負人：株式会社 原田組	◎可決
第39号議案	財産の処分について（松丸自治会）	処分する財産 宅地 朝倉市上秋月字内田771番1 903.46㎡ 建物 朝倉市上秋月771番地1 木造平屋建（交流施設） 99.77㎡ 契約の相手方 松丸自治会	◎可決
第40号議案	財産の処分について（下戸河内地区）	処分する財産 田・畑 朝倉市江川字下戸河内1870番1ほか2筆 388㎡ 工作物 ポンプ及び附帯施設（専用水道施設） 配管 延長858m 契約の相手方 下戸河内地区	◎可決
第41号議案	財産の処分について（下戸河内地区）	処分する財産 宅地 朝倉市江川字カウシキ2055番1ほか9筆 1,054.22㎡ 建物 朝倉市江川2058番地7ほか1筆 木造平屋建（共同利用施設） ほか1棟 355.69㎡ 建物付属設備 乾燥機設備ほか1式 契約の相手方 下戸河内地区	◎可決
第42号議案	財産の処分について（木和田自治会）	処分する財産 建物 朝倉市佐田1957番地 木造平屋建（交流施設） 54.65㎡ 契約の相手方 木和田自治会	◎可決
第43号議案	財産の処分について（佐田地区自治会）	処分する財産 建物 朝倉市佐田3351番地2 木造平屋建（木工交流施設） 89.43㎡ 契約の相手方 佐田地区自治会	◎可決
第44号議案	市道路線の認定について	おおつぼ 大坪8号線 おおつぼ 大坪9号線 くまへ 隈江線	◎可決
第45号議案	字の区域の変更について	市営土地改良（区画整理）事業（桂川流域宮野・入地地区）に伴い、字の区域を変更するもの	◎可決
その他			
報告第1号	専決処分の報告について（物損事故による損害賠償）		報告済
報告第2号	専決処分の報告について（物損事故による損害賠償）		報告済
第1号議案	令和5年度朝倉市一般会計予算について		◎可決
第10号議案	令和4年度朝倉市一般会計補正予算（第8号）について		◎可決
第35号議案	第3次朝倉市総合計画の策定について		◎可決
第46号議案	朝倉市副市長の選任について		◎同意
第47号議案	朝倉市固定資産評価員の選任について		◎同意
第48号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について		◎同意
第49号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について		◎同意
発議案第1号	朝倉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		◎可決
発議案第2号	朝倉市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について		◎可決
決議案第1号	ワンヘルスの推進に関する決議について		◎可決

あの質問 どげんだった？

議会での一般質問が
市政にどう反映されたか。
その後を追います。



Q 市職員による収賄事件の再発防止策は。
(令和3年6月定例会)

A 入札契約の検査に特化した部署の設置のため、
福岡県の支援協力を受けながら組織体制の構築
について協議を開始している。



こげんになりました

令和5年4月の組織機構改革で、契約検査
課が新設されました。土木工事等の検査業務
と契約業務（いずれも一部を除く）を集約し
行うことで、チェック機能の強化と業務効率
化を図ります。



▲工事検査の状況

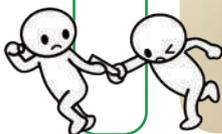


新広報委員会あいさつ

広報委員会もバトンタッチ

旧広報委員会あいさつ
年4回発行のあさくら市議会だより、ここ数年の変化にお気づきでしょうか。
まず、文字を大きくし、読みやすい書体に変えました。私自身、年を重ね、小さい文字に苦戦していました。
また、全面カラーにすることで写真がより鮮明になり、若者に負けじと「映える」写真の撮り方にも気をつかうようになりました。
つい読みたくなる、そんな議会だより作りへの挑戦は続きます。

今回から、新しい広報メンバーで取り組んでまいります。
市民の皆様へ、朝倉市議会の取組や行政の「見える化」を推進し、一目見て分かるような紙面にしていきたく思います。
市民目線に立った親しみやすさ、分かりやすさを追求し、読んでもいたいと思っていただけ、皆で力を合せて取り組んでまいります。



編集後記

先の市議会議員選挙が終わり、新しい広報委員会へバトンが渡されました。

前任者が進めてきた見やすい市議会だよりを基本に、手に取って見てもうっすらと読んでもらう・関心を持ってもらう、そんな紙面づくりを目指してまいります。で、よろしくお願いします。

広報委員会

- 委員長 熊本 正博
- 副委員長 徳永 秀俊
- 委員 飯田 毅
- 委員 石井 早苗
- 委員 日野 清治
- 委員 泰信

次回定例会の予定

開会日	6月13日
一般質問	6月16日～20日
議案質疑	6月20日
常任委員会	6月21日～23日
閉会日	6月28日

※6月7日の議会運営委員会
で変更になる場合があります。